

## 今後の説明スケジュール（敷地の地形，地質・地質構造）

	2022年度					2023年度～
	11	12	1	2	3	
・体制・プロセスの構築 ・K断層の連続性評価に関する調査データのトレーサビリティの確保，変更点等の説明	面談 ◆◇ 資料提出	▽◇ ヒアリング	◇○ 審査会合			
K断層の連続性評価 （トレーサビリティの確保等確認済み）	※1	▽ 資料提出	◇◇○ ヒアリング 審査会合	→ コメントに応じて対応		
3条対象破碎帯の連続性，活動性評価等		----- トレーサビリティの確保等，資料作成		※1		▽◇◇○ ヒアリング 審査会合 資料提出 → コメントに応じて対応

注）スケジュールは，各論点について早期の資料提出を計画し，資料作成の進捗，ヒアリング，審査コメントの状況等に応じて，適宜見直していく。

※ 1：論理構成の全体像をフロー等により明示するとともに，論理構成の基となる科学的データが論理構成のどこに使われているのか明示する。